



## 3年ぶりに対面で開講式を実施できました！！

4月24日（日）に、地域づくり支援センターにおいて、光市青少年ボランティア育成協議会の伊藤 幸子会長や光市青少年健全育成市民会議の平田 義夫会長にもご出席をいただき、中学生リーダー養成講座受講生（中学1年生）6人、光ジュニアクラブ会員（中学2年生～高校3年生）27名が参加し、3年ぶりに対面で開催することができました。

伊藤 幸子会長からは、「新型コロナウイルスの蔓延により、社会が大きく変化し、今後の先行きも見えづらい状況になっている今だからこそ、「主体性」をもって課題を見つけ出し、解決していく力が求められています。」という強いメッセージをいただきました。（写真は、左下の上側）



左下の下側にある写真は、光ジュニアクラブ会員を代表して「歓迎のことば」を担当した、山口大学教育学部附属光中学校（以下附属中）3年の水上 ゆず奈さんです。

（前略）この活動は、地域の様々な活動に参加したり、人や自然とのふれあい活動をしたりする中で、会員同士の間人間関係を深めたり、社会参加することの意義を考えたりするものです。私たちは、この講座を通して、学年や学校の異なるたくさんの友達をつくることができました。また、一緒に活動した方と交わした笑顔や、様々な体験は私の宝物です。（中略）お互いに励まし合いながら積極的に活動し、「中学生リーダー養成講座に入会して良かった。」と実感できるように、共に学び合い、頑張っていきましょう。私たち、光ジュニアクラブの会員も、みなさんの良き先輩として頑張りますので、よろしくお願いいたします。



令和4年度の登録者数（2022.5.10 現在） ※入会は、随時受け付けています。

中学生リーダー養成講座受講生（中学1年生）10名

光ジュニアクラブ会員（中学2年生16名、中学3年生19名、高校生9名） 合計 54名



左の写真は、中学生リーダー養成講座受講生を代表して「決意発表」を担当した、大和中学校1年の山田 実夕さんです。

(前略) 私は、小学校4年生の時に、この講座の雪遊びに参加したことがあります。その日は、小学生が楽しい気持ちになるようにと中学生リーダーの皆さんがたくさんお話を下さったり、優しくして下さいました。ソリで雪の上をすべったり、雪で色々なものをつくったりして、とても楽しい思い出となったことを覚えています。これから、中学生リーダーとなり、たくさんの活動をしていく中で、新しい仲間と出会うことが楽しみです。(以下省略)



左の真ん中の写真は、開講式の運営に係った5人の高校生リーダーが講座の紹介をしている場面です。また、開講式の司会は、徳山工業高等専門学校(とくやまこうこう)の岩井 翔一(とがい しょういち)さんが立派に務めました。左の一番下の写真は、開講式後に行った「集団づくり」研修の様子です。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、活動に制限がありますが、和久企画協力員(わくくきかく)が工夫をしながら実施しました。活動の後半では、笑顔が多くみられ、少しずつ絆が深まっていくことを実感できていたようです。



### 開講式を終えて行ったアンケート ※一部抜粋

- (中リーを継続したきっかけ) コミュニケーション能力をつけたいし、地域の方々と交流をしたいためです。
- (目標) 人前に立って、堂々と話すことができるようになりたいです。
- (目標) 他校やご高齢の方と関りをもって、地域を活性化させたいです。
- (楽しみな活動) リーダーふれあい合宿、クリスマスのつどいが楽しみです。
- (メッセージ) 私は人と接することが得意ではありませんが、自分ができることをしっかり取り組んで、たくさんの人と仲良くなりたいたいです。